

東成区

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第12号

平成29年11月発行

第14回東成区ガレージセールを開催

ごみゼロリーダーが地域密着型のごみ減量活動に取り組む



開催に際し活躍された廃棄物減量等推進員の皆さん



多くの来場者で賑わう会場風景（東中本公園）

平成29年11月5日(日)東成区東中本公園において、3Rの取組み、特にリユースを目的とした第14回東成区ガレージセールを開催しました。

今年で14回目の開催を迎えたガレージセールは、毎年の恒例行事となり東成区からの出店数115店、2669人の皆さんに会場いただきました。

開催当日、推進員の皆さんが早朝から会場設営や出店受付、安全対策、駐輪場対策閉会後の会場清掃まで長時間にわたりスタッフとして運営に従事いただきました。

大阪市廃棄物減量等推進員（ごみゼロリーダー）を代表して藤浜区代表から「天候にも恵まれ、14回目を迎えた今年のカレージセールに多くの来場者が来て頂き、本当に変われしく思います。引き続き、リユースによるごみ減量の取組みが地域に広く

浸透するよう、推進員全員で取組んでまいります。」と開会宣言されました。

会場内では、東部センターによるレジ袋の削減とさらなるごみ減量に向けた「エコバッグ工作教室」で、子どもたちが思い思いのイラストを描いて完成させたバッグを笑顔で持ち帰り、また、建設局真田山公園事務所の「緑化相談コーナー」では、多くの市民の方が熱心に相談に来られ、皆さんの緑を大切にしたい気持ちが表れていました。

ガレージセールの開催に廃棄物減量等推進員が活躍



開催準備に向け入念に打ち合わせする推進員の皆さん(上・下)



廃棄物減量等推進員の皆さんは、朝8時30分に会場入りされ、のぼりの設置、出店者ブース等の会場確認、担当業務の再確認など、開催に向けた準備に取り組みました。特に安全対策は入念に行い、来場者や周辺地域への配慮も怠りません。

出店者ブース数は115!!

開催時間までの短時間にブース作りをしなければなりません。

少しでもずれると大変です。慎重にラインを引き、再度、図面どおりか確認作業を行い、受け入れ準備を整えます。

開会後は、多くの来場者や出店者からの相談・質問対応、会場内の安全確保、ガレージセールのスムーズな運営のための気配りにと大忙しです。

エコバック工作教室も大盛況

エコバック作りに参加された子どもさん達に好きな絵を描いて頂きました。

また、保護者の方々にはごみ減量に関するアンケートを実施し、ごみ減量の大切さも理解頂きました。

来場者の皆さんからは、「毎年、このガレージセールを楽しみにしていますので来年も是非、開催してほしい」との声も頂きました。

廃棄物減量等推進員の皆さん、大変お疲れさまでした。



会場を駆け巡る推進員(ガレージセール会場内風景)



思い思いの絵を熱心に描く子どもさん(東部センターブース)

《編集・発行》

大阪市東部環境事業センター

大阪市生野区巽中1-1-4

TEL:06-6751-5311 FAX:06-6753-3041

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

